

新規受講生
募集
開始

NAGOYA GAKUIN UNIVERSITY

..... City College

2020
Autumn

名古屋学院大学 シティカレッジ

SDGsをテーマに知の貢献を目指します!

新しい時代のニーズに対応した魅力的な講座を通じて、
自分の中になかった視点や世界と出会ってみませんか?

いつでも、どなたでも、学びがあなたを待っています。

WHAT'S

シティカレッジとは?

「誰一人取り残さない」を誓い国連が提唱した
SDGs(持続可能な開発目標)。
その目標の1つに「質の高い教育をみんなに」があります。
シティカレッジは、名古屋学院大学が取り組んだ知の成果を
生涯教育の場として地域の皆様に提供します。
今年もSDGsをキーワードに、
コロナ禍で激変する内外の専門課題を
わかりやすく講義します。

受講について

- 名古屋学院大学シティカレッジ秋の講座は、ご自宅でも受講可能なオンライン講座を開講いたします。
- 動画視聴に必要な機材(パソコン、タブレット、スマートフォン等)、インターネット環境が必要となりますので、ご自身にてご用意をお願いいたします。
- 講座は、リアルタイム配信講座(オンライン会議システム「Zoom」を利用)と、録画動画配信講座がございます。
- スマートフォンからのご参加は、アプリのインストールが必要です。
- 受講を希望される方は、予めZoomの動作環境のチェック及び接続テストを実施していただくことを推奨いたします。
- 講座資料は、メールまたはWeb配信いたします。
- キャンセルする場合は、必ずご連絡ください。
- 各講座は、中止・変更の可能性がございます。

個人情報の取扱いについて

皆様の個人情報は、資料等の発送及び今後のご案内、ならびに申込者・受講生の管理の目的
以外には使用いたしません。



お申し込みから受講までの流れ・諸注意

1 講座申込 インターネットでお申し込みください。
<https://www.ngu.jp/and-n/citycollege/koukaikouza/>

受講申込フォームから
お申し込みください



2 受講結果通知・振込依頼
「受講結果」と「払込票」を郵送いたします。

3 受講料納入

本学指定の払込期日までに、
最寄のゆうちょ銀行にてご入金をお願いいたします。
本学で入金確認ができた時点で申込受付完了となります。
※期日内に入金を確認できない場合は、キャンセル扱いとさせていただきます。
※一旦納入された受講料は、講座の開講が中止になった場合を除き、原則返金できません。

4 受講案内

受講料の入金確認後、講座日(配信日)の前日までに、受講用URLとパスワード等をお申し込み時のメールアドレスにお送りいたします。

5 受講開始

講座の当日、該当URLより参加してください。(15分前から入室可能です。)



NGU 名古屋学院大学

社会連携センター ☎052-678-4085
〒456-0062 名古屋市熱田区大宝二丁目4番45号

NGU シティカレッジ

検索

公開講演会

講座No. 2001

11.12

13:00-14:30
Youtube LIVE配信

無料

中央ユーラシアにおける東西交流
ー遺伝学と歴史・民族学の視点から

15

融合がもたらす可能性

16

平和と公正をすべての人に

中央ユーラシアはシルクロードの時代から東西交易が行われ、人、モノ、情報の交流が盛んでした。日本はその東の終点にあり、その恩恵を長く享受してきました。2014年に中国が一带一路構想を打ち出して以来、経済圏としての中央ユーラシアを歴史的な東西交流にどのように重ね合わせるかが、再び注目されています。この地域での交流は、歴史的に交易経済をもとにしたゆるやかな地域紐帯、多様な宗教の共存という形であったことを再考し、今日のような一極支配型の現状に一石を投じたいと思います。遺伝子からみた人類の交流と移動の歴史を斎藤氏から、中央ユーラシアの文化的、宗教的な交流と帝国の歴史について大野氏からご講演いただきます。

各講演テーマ

講 師

コーディネーター

主 催

①『DNAから人間とラクダの移動を考える』斎藤氏

②『中央ユーラシアにおける文明史的興亡ーウズベキスタンからの視点』大野氏

斎藤 成也 (国立遺伝学研究所・教授)・大野 旭 (静岡大学人文社会学部・教授、アジア研究センター長)

今村 薫 (名古屋学院大学現代社会学部教授)

名古屋学院大学・中央ユーラシア歴史生態学研究会

講師プロフィール



斎藤 成也

1957年、福井県出身。国立遺伝学研究所・教授。琉球大学医学部・特命教授、総合研究大学院大学生命科学研究科・教授、東京大学理学系大学院・教授を兼任。専門は集団遺伝学。ゲノム情報を用いた人類進化、特に日本列島人(ヤボネシア人)の起源を研究している。2018年度から5年計画ではじまった文部科学省の新学術領域「ヤボネシアゲノム」の領域代表をつとめる。

単著に、『核DNA解析でたどる日本人の源流』(2017年、河出書房新社)、『歴史主義宣言』(2016年、ウェッジ)、『日本列島の歴史』(2015年、岩波ジュニア新書)、『ダーウィン入門』(2011年、ちくま新書)などがある。米国テキサス大学留学中に開発した「近隣結合法」の論文は、引用回数が5600回を超えており、世界でもっとも引用回数の多い論文のひとつである。木原記念財団学術賞(2004年)、木村資生基金より木村賞(2013年)、遺伝学奨励賞(2015年)などを受賞。



大野 旭

ペンネーム楊海英。1964年、中華人民共和国内モンゴル自治区オルドス出身。静岡大学人文社会学部・教授、アジア研究センター長。専門は文化人類学、歴史人類学。

単著に、『墓標なき草原ー内モンゴルにおける文化大革命・虐殺の記録』、(2009年、岩波書店、司馬遼太郎賞受賞)、『チベットに舞う日本刀ーモンゴル騎兵の現代史』、(2014年、文藝春秋、壺山純三賞受賞)などがある。

講座No. 2002

1

弱者をなくそう

10

人や国の不平等をなくそう

11

住み続けられるまちづくりを

16

平和と公正をすべての人に

10.29

11.5

11.12

10:00-11:30
Zoom配信

コロナ禍からみえてくるいま
ーSDGs「誰一人取り残さない」世界は実現できるのか

講 師

佐伯 奈津子

国際文化学部 准教授

WHOが「国際的に懸念される公衆衛生上の緊急事態」を宣言して半年以上が経過しましたが、新型コロナウイルスの感染は拡大の一途をたどっています。これまでに70万人以上の命が奪われたほか、暮らしを脅かされたり、暴力にさらされたりしている人びとが多く存在します。人びとの命と権利を守り、社会の崩壊や経済的困窮の広がりを防ぐため、わたしたちはどのような社会を選択するのでしょうか。

①

10.29

弱者が取り残される社会ー移民労働者の事例から

②

11.5

民主主義の危機ー各国のウィルス感染拡大対策から

③

11.12

わたしたちが選択する社会のありかたを考える

対 象

興味のある方ならどなたでも

定 員

30名

受講料

3,000円

講座No. 2003

16

平和と公正をすべての人に

11.2

11.9

11.16

10:00-11:30
Zoom配信

なぜ人は犯罪を犯すのか？
罰することの意味とは？ー刑事学入門

講 師

笹山 文徳

法学部 講師

刑事学とは、①犯罪現象を正確に把握し、犯罪の原因を探究すること、②犯罪への対策を検討することを内容とします。本講座では、刑事学について、実態に即しリアリティを持って学んでいきます。犯罪に関するニュースの見方が変わるかもしれません！

①

11.2

わが国の犯罪状況:犯罪は凶悪化しているのか？

②

11.9

犯罪原因論:犯罪を犯してしまう原因とは？

③

11.16

犯罪対策論:なぜ罰するのか?妥当な刑罰とは？

対 象

興味のある方ならどなたでも

定 員

30名

受講料

3,000円

講座No. 2004

3

すべての人に健康と福祉を

8

働きがいも経済成長も

9

産業と技術革新の基盤をつくろう

11.6

11.13

11.20

13:30-15:00
Zoom配信

コロナ禍での欧州経済の再生は可能か？
ーEU内部対立の行方は？

講 師

家本 博一

経済学部 教授

第二波のコロナ禍に怯えながら、EU各国は、EU域内の基幹産業の再活性化に向けた新たな一歩を踏み出そうとしている。EUは、これまで以上に中国、東南アジア諸国、アフリカ諸国との産業・貿易関係の緊密化を目指す措置を次々と打ち出している。これは、日米両国の基幹産業にとっても見逃すことのできない一歩であり、本講座では、その実態、目的、そして意義などについてじっくり考えてみたい。

①

11.6

コロナ禍での英国のEU離脱は？

②

11.13

EU内部の対立①ー復興基金の配分めぐって

③

11.20

EU内部の対立②ー一次世代基幹産業の行方

対 象

興味のある方ならどなたでも

定 員

30名

受講料

3,000円

講座No. 2005

10

人や国の不平等をなくそう

16

平和と公正をすべての人に

11.11

11.18

11.25

10:00-11:30
Zoom配信

芸術の秋
人類の感染症とキリスト教文化

講 師

黒柳 志仁

国際文化学部 准教授

新型コロナウイルスが世界で広がる中、感染症と人類の関わりは、思いのほか古代から歴史があります。かつて天然痘、ペスト、マラリアが大流行した時代、人々は何を学び芸術を生み出してきたのでしょうか。この講座では絵画史の始まりからバロック時代を概観し、ヨーロッパの芸術史とキリスト教文化との関わりを紹介します。

①

11.11

古代文明の色彩とロマネスク美術

②

11.18

ペスト大流行とルネサンス芸術

③

11.25

バロック音楽とキリスト教建築

対 象

興味のある方ならどなたでも

定 員

30名

受講料

3,000円

講座No. 2006

3

すべての人に健康と福祉を

4

質の高い教育をみんなに

5

ジェンダー平等を実現しよう

8

働きがいも経済成長も

10.30

10:00配信スタート
録画動画配信

ケアと私の人生
ーヤングケアラー・若者ケアラー・ダブルケアラーの体験談から考える

講 師

澤田 景子

現代社会学部 講師

河西 優

立命館大学大学院生

朝田 健太

男性介護者を支援する会TOMO

杉山 仁美

ダブルケアラー、ダブルケアパートナー

少子高齢化の中で、子どもや若者が家族の介護を担うヤングケアラー・若者ケアラー、子育てと介護を同時に担うダブルケアラーなど、若い世代が介護を担うケースが増えていきます。若い世代がケアを担う中で、どのような問題に直面し、教育、仕事、将来を考えてきたのか、当事者の経験談から身近な問題として考えてみましょう。

対 象

興味のある方ならどなたでも

受講料

1,000円

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

SDGsとは？

●Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)の略

●2015年9月の国連サミットにて全会一致で採択(2030アジェンダの採択)

●国際社会全体の開発目標として、2030年を期限とする包括的な17の目標

●「誰一人取り残さない」社会の実現を目指し、経済・社会・環境をめぐる広範な課題に、統合的に取り組むもの

1

貧困をなくそう

2

飢餓をゼロに

3

すべての人に健康と福祉を

4

質の高い教育をみんなに

5

ジェンダー平等を実現しよう

6

安全な水とトイレを世界中に

7

エネルギーをみんなにそしてクリーンに

8

働きがいも経済成長も

9

産業と技術革新の基盤をつくろう

10

人や国の不平等をなくそう

11

住み続けられるまちづくりを

12

つくる責任つかう責任

13

気候変動に具体的な対策を

14

海の豊かさを

15

陸の豊かさも守ろう

16

平和と公正をすべての人に

17

パートナーシップで目標を達成しよう

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

2030年に向けて世界が合意した「持続可能な開発目標」です